

3ボタン ワイヤレス BlueLED マウス M-DY12DB シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 3ボタン ワイヤレス BlueLED マウス "M-DY12DB" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは "M-DY12DB" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-DY12DB" シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■ 絵表示の意味

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えることがあります。

「してはいけない」ことを示します。

「しなければならないこと」を示します。

「注意していただきたいこと」を記載しています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいたること」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告

本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

注意

本製品を次のようなところには置かないでください。
●日のあたる自動車内、直射日光のあるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
●多湿なところ、結露をおこすところ
●平坦でないところ、振動が発生するところ
●マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
●ほこりの多いところ

本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかかるないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、ポインターの動きが不安定になります。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- センサーの光を直接見ると目を痛めることができますので注意してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

⚠ 注意

本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。

本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

■ ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能ですが、電波方式には GFSK 方式を採用し、与干涉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

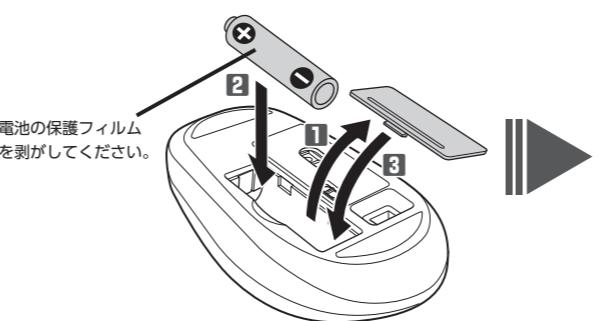
本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されないか確認してください。

万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

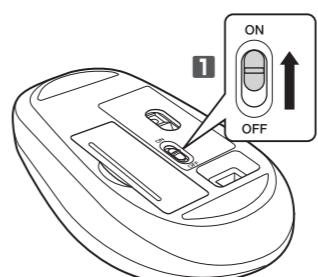
「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

マウスの使用方法

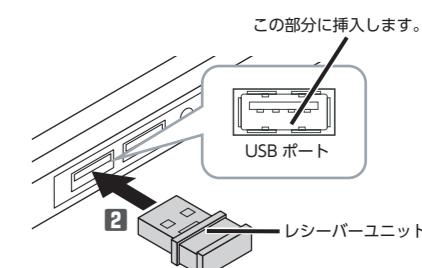
Step 1 電池を入れる



Step 2 電源をオンにする



Step 3 パソコンに接続する



1 電池カバーを取り外します。

2 □側から奥に向かって電池を入れます。

●電池のプラス+とマイナス-の向きを正しく入れてください。
●保護フィルムを剥がしてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

1 底面の電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。

LED ランプが一定時間赤色に点灯します。
※電池残量が少ないとときは、一定時間赤色に点滅します。

マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。
マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2~3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。

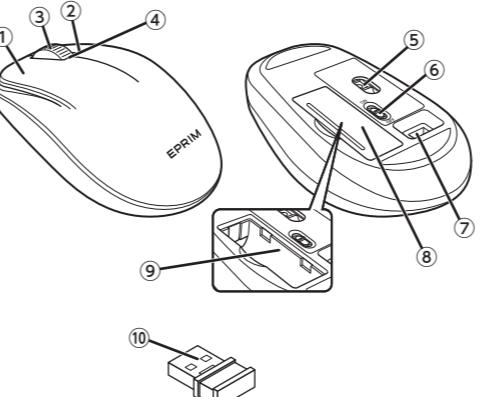
USB ポートはどのポートでも使用できます。

●コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
●挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。

3 ドライバーが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

各部の名称とはたらき

■ マウス本体



■ レシーバーユニット

① 左ボタン

パソコンの操作の左クリックに使用します。

② 右ボタン

パソコンの操作の右クリックに使用します。

③ ホイール

指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

④ LED ランプ

電源を入(ON)にしたときに一定時間点灯します。
使用中に電池残量が少くなると、ランプが赤色に点滅します。

⑤ 光学式センサー

マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。

※センサーの光を直接見ると目を痛めることができますので注意してください。

⑥ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

● Windows® 10 の場合
スタートメニューから [設定] をクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の「[その他のマウスオプション]」をクリックします。

● Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンタ」内の「マウス」をクリックします。

2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

● Windows® 7 の場合
[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンタ」内の「マウス」をクリックします。

● Windows® 10 の場合
スタートメニューから [設定] をクリックし、「デバイス」→「マウス」の順に選択し、「関連設定」の「[その他のマウスオプション]」をクリックします。

● Macintosh の場合
1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。
「マウス」設定画面が起動します。

2 「ホイール」タブを選択します。
「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

⑦ レシーバーユニット収納部



⑧ 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑨ 電池収納部

電池を収納します。

⑩ USB コネクター (オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

レシーバーユニットを取り出す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

トラブルシューティング

困ったときは...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URLへアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。
<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>



「故障かな?」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- ①マウスの電源が ON になっているか確認してください。
- ②パソコンを再起動してください。
 - ・パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- ③電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。
 - ・電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
 - ・電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - ・電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。[Step1 電池を入れる] (裏表) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
 - ※マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- ④レシーバーユニットの接続を確認してください。
 - ・レシーバーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
 - ・USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
 - ・パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し替えてからパソコンを起動してください。
 - ・本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

■マウスが止まってしまうことがある、フリーズする

→Windows® ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。

各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

Windows® 10 の場合

1.画面左下のスタートボタンを右クリックし、[電源オプション] をクリックし、[電源とスリープ設定] 画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。

2.「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



3.「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



基本仕様

製品名	3ボタン ワイヤレス BlueLED マウス
製品型番	M-DY12DB シリーズ
対応 OS	Windows® 10, Windows® 8.1, Windows® RT8.1, Windows® 7, macOS High Sierra (10.13) (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
カウント数	1600 カウント
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など) : 約 10m 磁性体(鉄の机など) : 約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
読み取り方式	光学センサー方式
LED 色	ブルー
本体寸法	W61.5 mm × D100.0 mm × H38.0 mm
レシーバーユニット寸法	W15.0 mm × D18.0 mm × H6.0 mm
本体質量	約 52.0 g ※電池を含まず
レシーバーユニット質量	約 2 g
動作温度 / 湿度	5°C ~ 40°C / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10°C ~ 60°C / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、単3形ニッケル水素 2次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間: 約 416 時間 連続待機時間: 約 1388 日 想定使用可能時間: 約 841 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てる場合)



半径約10m

ユーザーサポートについて

よくあるご質問とその回答

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

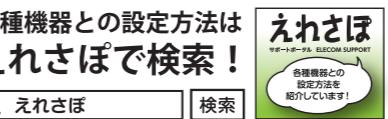
[受付時間]

10:00 ~ 19:00

年中無休

各種機器との設定方法は えれさばで検索！

Q えれさば 検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証書について

保証期間

6ヶ月

ご購入が証明できる書類(レシート・納品等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2.以下の場合は、保証対象外となります。

(1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。

(2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。

(3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)

(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。

(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。

(6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。

(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。

(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。

(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3.修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損・紛失については一切の責任を負いかねます。

5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

■責任事項

7.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

8.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的の損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

9.この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

3ボタン ワイヤレス BlueLED マウス

M-DY12DB シリーズ

ユーザーズマニュアル

2018年8月15日 第1版

エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本製品のうち、戦略資本または役務に該当するもの輸出にあたっては、外法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

・Windows® は、マイクロソフトの企業グループの商標です。
・macOS High Sierra、Macintosh は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。

・その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。